



教育・学習支援

# グローバル人材を育成する



英語教育…英語学修を苦手とする学生の興味を引き付ける教材の研究  
海外プログラム…効率的で経験値の高い研修先の開発  
児童文学翻訳…児童文学翻訳家として、学生の海外への興味を引き出す  
等の観点から、グローバルに活躍できる人材の育成に力を入れています。

KEYWORDS 英語教育、児童文学翻訳、海外プログラム構築

## RESEARCHER

### 教養学環 教授 勝浦寿美



学会発表・論文・著書・社会活動

[1] ハートランド物語第1巻～第6巻翻訳(あすなろ書房)

[2] 大学で30年以上英語教育に従事。

[3] 東京工科大学教養学環が提供する海外プログラムWG 主査として、数々のプログラム構築に携わっている。

## 01 | 英語教育

工科系大学で長年教鞭をとり、英語を苦手とする学生に多く接してきたことから、授業開始時のice breakingが非常に重要と考えています。また、教室内の雰囲気づくりのためのBGMも大きな要素であることもわかってきています。そのような経験から、明るく楽しく英語を学ぶmethodについて研究しています。

英語をマスターするための教育ではなく、自分を発信したいという気持ちを持つよう、テクノロジーの力も借りながら、自分を肯定し、発信するスキルを身に付けていくための教育を目指しています。

## 02 | 海外プログラム構築

海外に興味を持つ学生、海外未経験の学生が、外に出る勇気を持てるよう、これまで数々のプログラムを構築してきました。期間の長短に関係なく、学生がグローバルな世界に生きていることを実感できるプログラムとは何か、について研究しています。海外初体験の学生用の研修、語学をしっかりと本場で学びたい学生用の研修、実際に海外の企業で英語を使って働いてみる研修など、学生のニーズに合わせた研修プログラムを開発しています。

## 03 | 児童文学の翻訳

読書離れが加速し、なかでも翻訳作品が売れない時代と言われて久しいのですが、子供が安心して読める本、大人になっても読み返したい本、を常に探し、「これは!」と思える本を見つけたら、シノプシスを作成して出版社に送ります。世の中の趨勢、出版社のニーズ、翻訳者の直感、が同じ方向に向いて初めて、翻訳の作業にとりかかることができます。どんな本が売れるか、常にアンテナを張っています。